

「専門学校における情報提供等への取り組みに関するガイドライン」(平成27年度)

名古屋芸術大学保育専門学校

ガイドラインの項目	学校が設定する項目	
(1) 学校の概要、目標及び計画	<概要>	
	学校名(設置認可年月)	名古屋芸術大学保育専門学校(1977年3月)
	校長名	藤澤 卓美
	学校所在地	〒466-0047 名古屋市昭和区永金町1-1-15
	連絡先等	(電話)052-882-0461 (Fax)052-882-0463
	設置者(設立認可年月)	学校法人名古屋自由学院(1954年11月)
	代表職氏名	理事長 川村大介
	所在地(電話番号)	〒481-8502 愛知県北名古屋市熊之庄古井28 (0568-24-0311)
	学校の沿革	学生便覧・講義要綱 2016(平成28)年度に記載
	学校の特色(教育活動、カリキュラム、教職員など、施設・設備、学習環境など)	学生便覧・講義要綱 2016(平成28)年度に記載
	<目標及び計画>	
	教育目標・理念	建学の精神「至誠奉仕」を踏まえ、誠実な心と奉仕の心を自己の中に育んだ次代を担う幼稚園教諭・保育士を養成するため、授業や実習を通して、実践力と人間力を身につけさせる。
	運営方針	専門学校運営にかかわる各法令に基づき、定期的に理事会及び評議員会を実施して教育目標の達成を図る。
	教育指導計画	学年暦及び教育課程に基づき年間時間割を作成し、実践的な知識・技術の習得を目指す。
	学校行事計画	年間行事予定表に記載
学期制度	・前期 4月1日～9月30日 ・後期 10月1日～3月31日	
長期休み	・学年始:4月1日 ・夏季:8月1日～9月10日 ・冬季:12月25日～1月10日 ・学年末:3月21日～3月31日	
(2) 学科について	学科(分野・課程名・昼夜・修業年限)	保育科(教育・社会福祉分野 教育・社会福祉専門課程 ・昼 ・2年) 保育科第二部(教育・社会福祉分野 教育・社会福祉専門課程 ・夜 ・3年)
	入学者選考の方針・方法	人物重視で行う。書類選考及び面接 作文
	定員数	保育科入学定員50名 総定員100名 保育科第二部入学定員25名 総定員75名
	入学者数及び在籍者数	保育科 入学者数47名 在学者数105名 保育科第二部入学者数14名 在学者数55名
	教育課程など	講義・演習・実習・実技の時間数(単位数)は学生便覧・講義要綱などに記載
	進級及び卒業の要件等(成績評価及び卒業・進級基準)	保育科 修了に必要な総授業時数(総単位数) 2235時間(85単位) その他学則に記載 保育科第二部 修了に必要な総授業時数(総単位数) 2235時間(85単位) その他学則に記載
	取得資格	保育科 幼稚園教諭2種免許状・保育士(卒業と同時に取得) 保育科第二部 幼稚園教諭2種免許状・保育士(卒業と同時に取得)
	専門士の付与	保育科 平成06年文科科学大臣告示第84号 保育科第二部 平成06年文科科学大臣告示第84号
	卒業生数及び卒業後進路状況	平成27年度(平成28年03月)保育科卒業生 39名 進路状況は就職情報に記載。 平成27年度(平成28年03月)保育科第二部卒業生 24名 進路状況は就職情報に記載。
	(3) 教職員	教職員数
教職員の組織及び専門性		平成27年度 校務分掌(組織表)・講義要綱及び時間割
(4) キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育への取組状況	就職担当を中心として教職員が連携して学生指導にあたる
	企業等との実習の取組状況	実習先との訪問情報交換、実習前の特別講師を招聘し、学生指導、実習後の情報交換会
	就職支援への取組状況	担任及び就職担当が中心となり、教職員が連携して学生の指導・サポートを実施
(5) 様々な教育活動・教育環境	学校行事への取組状況	学年暦に基づき実施
	課外活動などの状況	実習先及び福祉施設などのボランティアの紹介、学校行事など
(6) 学生の生活支援	学生支援への取組状況	心理カウンセラーによる週1回の学生相談室の開室と、担任を中心とした専任教職員が個別に対応する
(7) 学生募集・納付金及び就学支援	学生募集・納付金の取扱	ホームページ・学生便覧・学校案内記載
	就学支援の内容	ホームページ・学生便覧・学校案内記載
(8) 学校の財務	資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表	名古屋芸術大学ホームページに記載
(9) 学校評価	自己点検自己評価報告書	本校ホームページに記載
	学生による授業評価報告書	本校ホームページに記載
	学校関係者評価報告書	本校ホームページに記載
(10) 国際連携の状況		
(11) その他		